

沼田町

スポーツ推進委員会だより

令和 8年 3月 19日 発行
発行 沼田町スポーツ推進委員会
(沼田町教育委員会)
住所 沼田町南1条4丁目6番5号
電話 0164-35-2132

沼田町のみなさん、こんにちは！ 私たちは沼田町スポーツ推進委員です。

私たちスポーツ推進委員の今年度の活動を、時系列に沿ってご紹介いたします。また今年度お世話になったみなさんに、この場をお借りしてお礼申し上げます。

【令和7年度のスポーツ推進委員 : 任期 令和8年3月31日まで】

委員長 武知 秀樹 / 副委員長 中野 宏秋

委員 野田 真実 / 片山 賢 / 黒田 亮太 / 押切 彩香 / 白井 夢留

■スポーツ推進委員会■

第1回 4/22、第2回 6/10、第3回 9/4、第4回 10/27、第5回 2/19、第6回 3/24

【主な体育振興事業】

5月 1日(木) ~ おはようラジオ体操

役場駐車場にて今年も10月5日(日)まで毎日ラジオ体操を実施しました。1日約46名の町民の方々にご参加いただいています。

6月16日(月) ~ 子ども水泳教室

未就学のお子さんから小学6年生を対象とした教室で、様々なレベルに応じた指導を行っています。当町職員には複数のB&G財団公認インストラクターがいます。

7月 6日(日) 第52回町民スポーツまつり

「幼童競走」が復活し、たくさんのお子ども達が参加しました。「沼田最速王決定戦」をはじめとする組で行う以外の競技も定着してきた印象です。

10月 4日(土) 明日萌・ほたるの里ウォーキング

「秋のにぎわい産業まつり」との同日開催、および参加賞を沼田町の新米300gにしたこともあり、町外参加者が増加。町内含め、久々に100名を超える参加者がありました。

※この他「教育長杯小学生バレーボール大会」、「沼田教育長杯争奪パークゴルフ大会」、「沼田町長杯争奪パークゴルフ大会」、「NHKすずらん記念『明日萌の里』ペアパークゴルフ大会」等が沼田町の体育振興事業となっています。

■スポーツ推進委員だより■

【武知委員長】

沼田町民の誰もが参加できる事業として、「町民スポーツまつり」が存在していると思っています。50回を超える歴史あるものと認識していますが、人口減少や高齢化などの理由から参加者が減少傾向にあります。持続可能な事業として、競技種目と参加人数の見直しを行っていますが、抜本的な解決には至っていません。今後も継続して見直しを行い、町民の皆様に愛される町民スポーツまつりを目指していきます。

【中野副委員長】

春から秋にかけて早朝は町内が最もにぎわう時間帯で、昼間でもお目にかかれなほどの活気があります。たぶんラジオ体操へ向かう前のルーティンなのでしょうが、直角に曲げた腕を一生懸命振って歩く年輩の方や、仕事前に運動している若い人、みんな楽しそうに歩いていましたし、知り合いに会って挨拶しているのが本当に嬉しそうに見えました。あの光景を目にすると『身体を動かしたい』と『人に会いたい』という気持ちは普遍的なものなんだと改めて実感します。そんな気持ちに寄り添えるスポーツ振興を企画していきたいと思います。



町民スポーツまつりは今年度
「第52回」を迎えました！

【野田委員】

今年度の事業については、メインである町民スポーツまつりですが、地域の交流の場、体を動かすということで目的をはたしていると考えます。

競技または種目としてのスポーツは、行う環境を確保することが重要であり、他の市町村との連携が重要であると考えます。特に小中学生の部活動においては最優先事項であると思います。

個人の健康づくりをメインとしたスポーツ・運動については、情報の発信や指導法が重要と考えます。

どのような目的にしても、指導者の確保・育成が大切であり、目標達成に向けた事業を展開してまいりたいです。

【片山委員】

名称が変わり52回目の「町民スポーツまつり」が開催されました。

今年度も参加人数の減少などで負担の多いイベントになってしまったかもしれません。

沼田町にとっては歴史のある事業の一つでもありますし、楽しめるイベントとして継続していきける様に工夫や改善をしていきたいと考えています。

子どもから高齢者まで幅広い世代の方々が、スポーツに親しむ入り口になる事業になればと思います。

【黒田委員】

今年度もスポーツ推進委員として多くの事業運営に携わらせてもらいました。少子高齢化が進む中でどの事業もどのようにしたら多くの町民に参加してもらえるかの試行錯誤を繰り返していますが、なかなか打開策は見つからず、現状維持がやっとのように思えます。

さらに、近年の猛暑や頻出する熊への安全対策の必要も出てきており、運営側にとってはこれまで以上に難しい事業運営が求められているようにも思います。

このような現状のなかで次年度以降も、「魅力ある」スポーツ事業の提案と参加しやすい環境づくり、そして多くの人に知ってもらうための情報発信を積極的に行なっていく必要があると思います。

ラジオ体操の参加者も久々に
延べ6千人を超えました！



【押切委員】

今年度は残念ながら事業に直接参加する機会がありませんでしたが、町民スポーツまつりについては、参加者の皆さんの笑顔や真剣な姿から、スポーツが人と人をつなぐ力の大きさを改めて感じています。今年度の活動の反省点を活かし、次年度はさらに多くの町民の皆さんに楽しんでいただけるよう、工夫を重ねながら盛り上がりを目指して取り組んでいきます。また、私の身近では、子どもから大人までスポーツが日常の中に十分に根付いてるとは言えず、これからの働きかけの大切さを感じる一年でもありました。

今後も、町民一人一人がスポーツを通して、健康で生き生きとした生活が送れるよう、委員の一員として取り組んでいきたいと思いをします。

【臼井委員】

今年度は、スポーツ推進委員として十分に活動へ携わることができず、反省の多い一年となりました。行事や会議に参加できない場面もあり、委員としての役割を果たしきれなかったと感じています。

来年度以降は、できる範囲で積極的に活動に関わっていきたくと考えています。行事や教室への参加を通して、地域の皆さまとの関わりを大切にしていきたいと思いをします。また地域の健康づくりの為に、スポーツを身近に感じてもらえる環境づくりに貢献していきたいと思いをします。

明日萌・ほたるの里ウォーキングは
産業まつりと同日開催！



来年度もよろしくお願ひいたします。